

三島中央病院 だより



目次

感染制御室長のご挨拶
言語聴覚課の紹介
S棟3階病棟の紹介
A棟3階病棟の紹介

ちょっと一息～栄養課～
編集後記
志仁会理念・患者さんの権利
外来担当医表

感染制御室長のご挨拶



感染制御室
松田 雄一

4月1日より感染制御室長に就任しました感染制御実践看護師の松田雄一です。

日頃より、当院の外来における発熱チェックや問診、病棟での面会制限などへのご協力に感謝申し上げます。

現在、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症(COVID19)をはじめとして、病院における院内感染対策は、患者さんや、医療従事者の安全を守るために非常に重要です。2020年度に、当院の感染対策を強化する目的で感染制御室を開設するにあたり、私は、感染対策についての専門的な知識、技術を修得するため、

2019年に東京医療保健大学感染制御学教育センター「感染制御実践看護学講座」に入学しました。そこで、7ヶ月の間に600時間の研修を受講し、感染対策の基礎知識や感染制御の実践方法を学び、感染対策の専任資格である「感染制御実践看護師(PNIPC)」を取得しました。

2020年4月の就任早々、新型コロナウイルス感染症の感染対策に追われる事になりましたが、患者さんやご家族、職員の感染を防止するため、感染対策の専門家として学んできたことを活かし「実践するのは、今である」との使命を感じ、日々業務に当たっています。

感染制御実践看護師としての活動は、院内ラウンドによる現場での感染対策の確認や指導、職員教育、感染対策マニュアルの整備、各種サーベイランス(院内感染が起きていないかの確認)の実施、アウトブレイク(感染症集団発生)対策、地域病院との連携と多岐にわたります。院内外が多職種と連携しながら、当院の理念である「親切、丁寧、確実な医療を提供し地域全体を支える病院」を常に念頭に置き、安全で安心な医療の提供に向け、日々の感染対策に真摯に取り組んで参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。病院で見かけましたらお気軽にお声がけください。



感染予防の取り組みについて

当院のホームページに、新型コロナウイルス対策に関する取り組みについて掲載しております。まだまだ緊張の続く日々になりそうですが、さまざまな取り組みを行っておりますので是非ともご覧ください。

医療法人社団三島仁会
三島中央病院 はじめての方へ 外来のご案内 入院のご案内 健診センター 三島中央病院について 医療関係者の方へ 求 人



新型コロナウイルス関連

新型コロナウイルス対策に関する当院の取り組みについて

【重要】新型コロナウイルスに関するお知らせ



言語聴覚課の紹介

●こんにちは。言語聴覚課です。皆さんは言語聴覚士をご存じですか？この職種が国家資格になって25年がたちます。テレビでもニュースやドラマで取り上げられたりして知名度は上がってきました。しかし、まだまだ知らない方も多いのではないのでしょうか？

●言語聴覚士(ST:speech language hearing therapist)

私たちはコミュニケーションと食べることに関わる専門職です。以下のような障害に対して検査・評価を行います。必要に応じて、訓練・指導・助言その他の援助も行います。



言語障害

上手く話せない
話が理解できない
文字が読めない

嚥下障害

上手に噛めない
上手く飲み込めない



音声障害

咽頭がんなどで
声帯を失い
声が出にくい

●当院STの役割

<入院>

入院早期から言語・嚥下機能の検査・評価・訓練を行います。

入院中のコミュニケーションの取り方の工夫や、安全に栄養が摂れることなどを多職種で話し合いながら障害の改善を目指しています。口から栄養が摂れるように、嚥下サポートチーム(NST)が介入するなど、個々のケースに対応しています。嚥下障害への対応は、継続とチームアプローチが大事です。そのために、家族や施設スタッフへの伝達などをして今後につながるように努めています。

<外来>

言語外来:脳卒中後の失語症や構音障害の方のリハビリです。

平日の午前中、要予約

嚥下外来:嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査、嚥下訓練をします。

水曜日の14時、要予約

補聴器外来:聴力検査、補聴器の調整などを行います。

毎週水曜日、14時から要予約

★詳細はお問い合わせ下さい。

●最後に・・・

新型コロナウイルス対策として、マスクや眼鏡などの装着や患者さんとの距離に気をつけながらリハビリを行っています。失語症の訓練に口形模倣を使うことがありますが、現在は他の方法を使うなどの工夫をしています。日々模索しながら新しい訓練様式を検討しています。マスクで私たちの可愛い笑顔が見せられないのは残念です(笑)。

私たちは、おしゃべりや食べることが大好きです。話せない、食べられない事はとてもとても辛いことです。本人だけではなく、そのご家族も辛いと思います。その気持ちに寄り添い、少しでもお力になればと思っています。そんな私たちに、ぜひお気軽に声をかけて下さい。



文責 言語聴覚課主任 渡辺 尚美

S棟3階病棟の紹介

私たちS棟3階病棟は、日差しが四方から明るく注がれ、食堂からは、源平衛川や箱根の山々を一望できる病床数56床の病棟です。主に消化器外科・耳鼻科・整形外科を中心とした手術を必要とされる患者さんが多く入院され、患者さんの年齢も小児から高齢の方まで様々です。

私たち病棟は、ベテランの看護師から、子育て真っ最中の看護師、若さがみなぎっている独身の看護師まで、年齢も様々な集団です。

料理が得意な人、お酒が好きな人、スポーツが好きな人、ファッションの好きな人、手芸が得意な人とこれまた様々な趣味を持つ集団です。



患者さんが安心・安全に手術に臨めるよう関わり、患者さんの持てる力を十分かつ最大限に引き出し、快適な療養生活を送れるよう援助をしています。また、皆で情報を共有し、チーム一丸となり、患者さんやご家族の回復の手助けとなるよう笑顔を絶やさず看護実践を目指しています。そして多職種チームと密に連携し早期に生活の場へ退院出来るよう取り組んでいます。

今は、コロナ感染予防として生活様式を変えなければならないと思っています。医療従事者として、出来ることを、見本となるよう生活していきます。

文責 S棟3階師長 小泉 壽子



A棟3階病棟の紹介



A棟3階病棟は、これまでの療養病棟から病棟機能を変更し、2018年8月に地域包括ケア病棟として、新たなスタートを切り3年目を迎えます。

急性期治療を終えご自宅や施設へ退院するためのリハビリを行い、療養中の患者さんの体調悪化等に対応させていただき、患者さんが、地域の中で安心して暮らすことができるよう、医師・看護師・看護助手・理学療法士・退院支援担当者（看護師または社会福祉士）・薬剤師・管理栄養師等による医療チームがご自宅や施設への退院をサポートさせていただきます。



地域包括ケア病棟における看護の特徴は、患者さんの生活を視る看護の視点を持ち、患者さんの持てる力に着目することです。その持てる力を最大限に活かして、患者さんの生活の自立に向けた看護を行います。当院の看護部は、ナイチンゲールが提唱した看護の原理に基づいた看護を行っています。患者さんのその人らしさを大切に、これまでの生活にできる限り近づける、または、失われた身体の機能を補い、退院後の生活を想定し、自立に向けた生活の中でのリハビリを行います。

新たな役割を持つ病棟として、日々研鑽しつつチーム一丸となって患者さんやご家族のお役に立てるよう、日々の看護に取り組んでいきます。



今回、新型コロナウイルス感染対策で面会制限を余儀なくされた中、患者さんたちの笑顔を絶やさないようにレクリエーション担当スタッフも日々計画して多彩なレクリエーションを行っています。



私たちは、患者さんが退院し安全に生活するために、今何が必要か、そのためにどう支援していくかを決定するために、多職種カンファレンスを行っています。支援内容を計画し、実施と評価を繰り返しています。

これからも、皆様のご協力を宜しくお願い致します。



文責 A棟3階師長 杉山 恵子



コロナ太りに注意!!

Q. 「コロナ太り」
とは…？



A. 新型コロナウイルスによる
「不要不急な外出を避ける」生活習慣から、
食生活の乱れ・運動不足が起こり、
体重増加に繋がってしまう事です。



～コロナ太り防止のための食事ポイント～

①腹八分目を意識

食事量を「少し物足りない」程度にしましょう。
ご飯はおかわりをしない、おかずは大皿から取り分けず、
適量を1人前ずつ分けておくようにしましょう。

②毎食野菜を摂りましょう

野菜に含まれる食物繊維が、血糖値の急激な上昇防止や
余分なコレステロールを排泄する働きがあります。
食事の始めに野菜を食べるとより効果があります。

③甘い飲み物やお菓子はなるべく控える

ジュース等はお茶など甘くないものに変えましょう。
おやつを摂る時は予め量を決め、食べ過ぎないように
注意しましょう。



肥満は高血圧や糖尿病等の生活習慣病のリスクになります。
食生活が乱れないように注意しましょう。

編集後記

世界規模の感染症によって普段通りの生活を送ることができない状況ではありますが、後ろ向きにならずにこんな機会だからこそ何かに挑戦してみたり、新たな楽しみを見つけてみてはいかがでしょうか。東京オリンピックの開催も延期になってしまいましたが、テレビ等で候補選手の方々の頑張りをしていると開催が待ち遠しく感じます。

志仁会理念	当法人は医療・介護を中心に個々のケースに対応できる組織を目指します。 また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します。
病院理念	親切・丁寧・確実な医療を提供し地域全体を支える病院を目指します。
病院運営方針	1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します。 2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します。 3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します。 4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます。 5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します。
看護部理念	三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実な治療を受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出す援助をします。また、地域の健康への期待と医療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。 看護の基本方針 1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します。 2. 私達は、「ナイチンゲール思想」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの『持てる力』が十分に発揮できるように生活過程を整えます。 3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出できる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません。 4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします。 5. 私達は、患者さん・ご家族に『第一級の看護』が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します。
患者さんとのパートナーシップを強化するために	医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。 当院では、“良質な医療を受ける権利” “医療に関する説明や情報を得る権利” など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、“自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです” という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。 お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思えます。
患者さんの権利	当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言（世界医師会）」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。 1. 良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。 2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見通しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。 3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。 4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。 5. 尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
患者さんへのお願い	当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。 1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。 2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。 3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。 4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。 5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。

交通アクセス、住所、電話番号

〒411-0848 静岡県三島市緑町1-3

- ◆ JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- ◆ 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)
三島広小路駅下車徒歩2分

TEL:055-971-4133

FAX:055-972-9188

URL: <https://mchp.or.jp>

診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日曜日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休 診
午後	14:00～17:00	休 診	

外来担当医表

- 予約診療とさせて頂いております。初診の予約は電話にて承ります。
(予約受付・変更時間 12:00～14:00)
- 予約外でお越しの方はお待ちになることがございます。ご了承ください。
- 学会・緊急手術のため担当医・診療時間が変更となる場合があります。

2020年7月31日 時点

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【内 科】 【循環器内科】 【泌尿器科】	午前 保坂(内) 山下(内) 塩澤(循)	大久保(内) 重光(内) 田中(泌)	吉田(内) 古藤(循)	小嶋(内) 安部(消) 榎本(循)	保坂(内) 春日(内) 守屋(循) 11:30まで	相澤(内) 中川(内)
	午後 関伸嘉(消) 鈴木央(泌) 塩澤(循) 山下(内)	杉田(消) 田中(泌)	吉田(内) 16:00まで 岩崎(消) 古藤(循)	安部(消)	澁谷(消) 春日(内) 鈴木央(泌)	休 診
※泌尿器科外来の診察は外科外来で行います。						
【外 科】 【消化器外科】 【肛門外科】	午前 水 崎	大 町	水 崎 久保田	大 町	鈴木衛 久保田	水 崎 鈴木衛
	午後 ▲	手 術	手 術	▲	手 術	休 診
▲印…救急のみの対応とさせていただきます。(場合により、診察不可の事があります)						
【脳神経外科】	午前 阿 部	阿 部	関厚二郎 9:30より	休 診	関厚二郎 9:30より	▲
	午後 阿 部	休 診	▲	休 診	▲	休 診
▲印…救急車の対応とさせていただきます。						
【整形外科】	午前 白 井 塚 本	一 色	塚 本 嘉 山	野々宮 一 色	白 井 百 武	事前予約のみ (交代制)
	午後 専門外来 (予約のみ)				百 武 (新患のみ) 16:00まで	休 診
※月曜日・火曜日・木曜日の受付は11時まで、水曜日と金曜日は11時30分までとなります。						
【耳鼻咽喉科】	午前 関伸二 近 藤	関伸二 (交替制)	石 田 関伸二	交替制	関伸二 近 藤	石 田 関伸二 (近 藤)
	午後 近 藤	石 田	石 田	交替制	近 藤	休 診
※火曜日の午前は、手術の為変更になる場合があります。						

